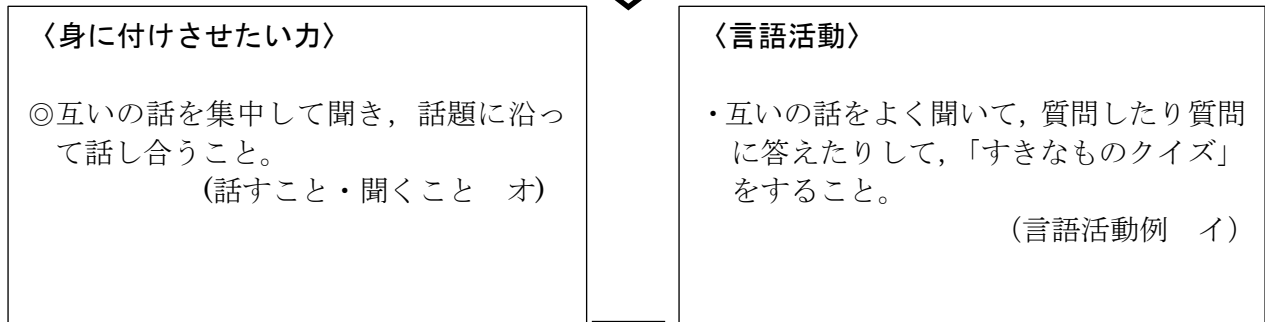
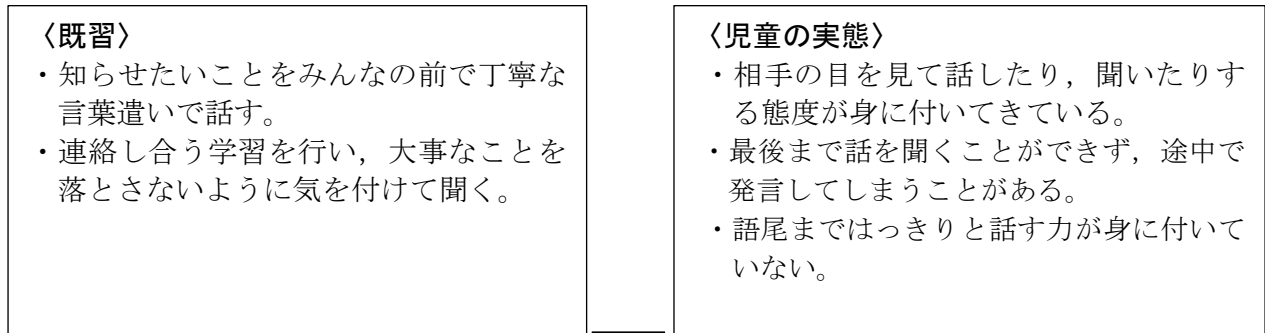


# 第1学年 国語科学習指導案

日 時 平成28年9月14日(水)  
児 童 1年1組 男15名 女6名 計21名  
授業者 佐藤 啓太

- 1 単元名 はなしをよくきいて、しつもんしたり、しつもんにかたえたりしよう  
教材名 『すきなもののクイズ』をしよう(東京書籍1年下)

## 2 身に付けさせたい力と言語活動の構想



〈単元のゴールの姿〉  
○友達の話をよく聞いて質問したり、はっきり答えたりすることができる。

好きなもの

A 「ぼくの好きな果物を当ててください。ヒントを出します。細長いです。さて、なんでしょう。」

B 「どんな色ですか。」  
A 「色は、黄色です。」

B 「どうやって食べますか。」  
A 「皮をむいて食べます。」

B 「〇〇さんの好きな果物は、バナナですね。」  
A 「正解です。」

「すきなもののクイズ」のポイント

〈話すとき〉	〈聞くとき〉
・姿勢	・相手を見る
・口の形	・最後まで聞く
・速さ	・うなづく

はっきり伝える。

### 3 単元の目標

- 好きなものを当てるクイズを出し合うことに興味をもち、進んで話したり聞いたりしようとしている。

(関心・意欲・態度)

- ◎好きなものについて、相手の話をよく聞いて、質問したり質問されたことに答えたりして話の内容に沿って話し合うことができる。

(話すこと・聞くこと オ)

- 言葉には、事物の内容を表す働きがあることに気付いて話したり聞いたりすることができる。  
(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 イ(ア))

### 4 単元の評価規準

国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	言語についての知識・理解・技能
<ul style="list-style-type: none"> <li>好きなものを当てるクイズを出し合うことに興味をもち、進んで話したり聞いたりしようとしている。</li> </ul> <p style="text-align: center;">観察・発言</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>好きなものについて、相手の話をよく聞いて、質問したり質問されたことに答えたりして話の内容に沿って話し合っている。</li> </ul> <p style="text-align: center;">オ 観察・発言</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>言葉には、事物の内容を表す働きがあることに気付いて話したり聞いたりしている。</li> </ul> <p style="text-align: center;">イ(ア) 観察・発言</p>

### 5 単元の指導計画 (8時間)

次	時	主な学習活動	見通しと言語活動の手立て	評価規準
第一次	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>教師が出題したクイズに質問したり答えたりして「好きなものクイズ」への意欲を持たせ、学習計画を立てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教師が出題したクイズを基に質問したり答えたりして、学習に興味をもたせるとともに、「好きなものクイズ」を出し合うという単元のゴールの姿をイメージさせる。</li> </ul> <p style="text-align: center;">【見通し】</p>	<p style="text-align: center;">関</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>好きなものを当てるクイズを出し合うことに興味をもち、進んで話したり聞いたりしようとしている。</li> </ul> <p style="text-align: center;">(観察・発言)</p>
第二次	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>好きなものを種類ごとに集め、ヒントの観点(大きさ, 色, 形等)を考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>好きなものを当ててもらうために、どんなことをヒントにするとよいかを教科書を例にしてイメージをもたせる。</li> </ul> <p style="text-align: center;">【見通し】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>必要なヒントの観点について考えるために、ペアで交流させ、発表させる。</li> </ul> <p style="text-align: center;">【言語活動】</p>	<p style="text-align: center;">話・聞 オ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>好きなものを当てるクイズを出すために、ものの特徴が伝わるヒントを考えている。</li> </ul> <p style="text-align: center;">(観察・発言・カード)</p>
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>クイズを作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の「クイズカード」の書き方のモデルを確認し、書き方をイメージさせる。</li> </ul> <p style="text-align: center;">【見通し】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>実際に教師とクイズを出し合い、尋ねたり応答したりする練習をすることで、ヒントの観点到に気付かせる。</li> </ul> <p style="text-align: center;">【言語活動】</p>	

	4	<p>・「すきなもののクイズ」のポイントを学ぶ。</p>	<p>・良い例と悪い例を比較させ「すきなもののクイズ」のポイントに気付かせる。 【見通し】</p> <p>・教材文をペアで役割読みさせ、話すとき・聞くときのポイントについて交流させ、「すきなもののクイズ」のポイントを考えさせる。 【言語活動】</p>	<p>話・聞 オ</p> <p>・質問の仕方や応答の仕方に気を付けて練習している。 (観察・発言)</p>
	5	<p>・グループで「すきなもののクイズ」を出し合い、練習をする。 (1回目)</p>	<p>・前時で学習した「すきなもののクイズ」のポイントを確認し、本時の進め方をモデルで示すことで活動の見通しをもたせる。 【見通し】</p> <p>・4人グループで、「すきなもののクイズ」の練習をし、様子を見合い、「すきなもののクイズ」のポイントについて交流させる。 【言語活動】</p>	<p>話・聞 オ</p> <p>・「すきなもののクイズ」のポイントに気を付けて、質問したり答えたりして練習している。(観察・発言)</p>
	6 (本時)	<p>・グループで「すきなもののクイズ」を出し合い、練習をする。 (2回目)</p>	<p>・前時の学習を振り返り、「すきなもののクイズ」のポイントを確認することで、どんなことができれば課題達成かを明示し、本時のゴールの見通しをもたせる。 【見通し】</p> <p>・前時の4人グループでの出題者と解答者を入れ替え、「すきなもののクイズ」の練習をさせる。様子を見合い、「すきなもののクイズ」のポイントについて交流させる。 【言語活動】</p>	<p>言 イ (ア)</p> <p>・言葉には、事物の内容を表す働きがあることに気付いて話したり聞いたりしている。 (観察)</p>
第三次	7	<p>・「すきなもののクイズ」を出し合う。①</p>	<p>・これまでの学習を振り返り、「すきなもののクイズ」のポイントについて確かめ、本時の学習内容のイメージをもたせる。 【見通し】</p> <p>・一組ずつ全体の場でクイズを行う様子を見合い、「すきなもののクイズ」のポイントについて交流させる。 【言語活動】</p>	<p>話・聞 オ</p>

8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「すきなもののクイズ」を出し合う。②</li> <li>・単元の学習を振り返り、「すきなもののクイズ」を出し合うときの話し方や聞き方についてまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時の「すきなもののクイズ」のやり方を振り返らせ、本時は相手を替えて繰り返し行うことを知らせ、見通しと意欲をもたせる。 【見通し】</li> <li>・これまで学習してきたことを使って、クイズを出し合い、相手を替えて質問したり答えたりして「すきなもののクイズ」を繰り返し行わせる。 【言語活動】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・好きなものについて、相手の話をよく聞いて、質問したり質問されたことに答えたりして話の内容に沿って話し合っている。(観察・発言)</li> </ul>
---	--	--	--

## 6 本時の学習（6時間／8時間）

### (1) 目標

「すきなもののクイズ」のポイントに気を付けて、質問したり答えたりしてクイズの練習をすることができる。

### (2) 展開

段階	活動内容	○手立て ・留意点 ◇評価規準	備考					
導 入  7 分	1 既習と本時の学習内容を確認める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習計画を用いて単元の過程を振り返り、本時では4人グループで実際に「すきなもののクイズ」を確認める。</li> </ul>						
	2 本時の課題を確認める。							
	3 学習の流れを確認める。	<p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">「すきなもののクイズ」のポイントにきをつけて、れんしゅうをしよう。</p> <p>○前時の学習を振り返り、「すきなもののクイズ」のポイントを確認することで、どんなことができれば課題達成かを明示し、本時のゴールの見通しをもたせる。 【見通し】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時では特に、「すきなもののクイズ」のポイントに気を付けて練習をすることを知らせる。</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>「すきなもののクイズ」のポイント</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">話すとき</td> <td style="width: 50%;">聞くとき</td> </tr> <tr> <td>・相手を見る</td> <td>・相手を見る</td> </tr> <tr> <td>・はっきりと話す</td> <td>・うなづく</td> </tr> </table> </div>		話すとき	聞くとき	・相手を見る	・相手を見る	・はっきりと話す
話すとき	聞くとき							
・相手を見る	・相手を見る							
・はっきりと話す	・うなづく							

<p>展開</p> <p>30分</p>	<p>4 「すきなもののクイズ」の進め方を知る。</p> <p>やり方 ① クイズをだす。 （ヒントは1つ） ② 3かいまでしつもんできる。 ③ ふりかえる。</p> <p>5 「すきなもののクイズ」を行う。 （1回目）</p> <p>6 「すきなもののクイズ」を行う。 （2回目）</p> <p>7 学習のまとめをする。</p>	<p>○前時の4人グループでの出題者と解答者を入れ替え、「すきなもののクイズ」の練習をさせる。様子を見合い、「すきなもののクイズ」のポイントについて交流させる。</p> <p>【言語活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>基本の話型を掲示することで、「すきなもののクイズ」の質問や応答がスムーズに話せるようにする。</li> <li>4人グループでクイズを出す児童1人と質問する児童3人に分かれ、「すきなもののクイズ」をし、学級のその他の児童は評価し合う。</li> <li>どうしても質問や応答に行き詰ったときは、同じグループ内で教えてあげてもよいことを知らせる。</li> <li>質問や応答がうまくいかないグループには話型を確かめさせたり、教師がモデルを示したりして活動できるように支援する。</li> <li>上手に話しているグループを全体の場で紹介し、「すきなもののクイズ」のポイントを確かめた後、2回目を行う。</li> </ul> <p>◇ 「すきなもののクイズ」のポイントに気を付けて、質問したり答えたりして練習している。</p> <p>話・聞 才（観察・発言）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「すきなもののクイズ」のポイントを板書で再確認し、本時のまとめをする。</li> </ul>	
<p>終末</p> <p>8分</p>	<p>8 学習の振り返りをする。</p> <p>9 次時の確認をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「すきなもののクイズ」のポイントで達成できたことや次時で頑張りたいことを発表させる。</li> </ul> <p>今日は、グループのみんなが私の話をうなずきながら聞いてくれたことがうれしかったです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>次時は今まで身に付けてきた力を使って、ペアで「すきなもののクイズ」を行うことを知らせる。</li> </ul>	<p>・振り返りシート 中学校区 視点2</p>

\*遠野中学校区授業改善の視点に関わって

視点1 〈課題意識の持続のために〉

- ・本時では特に、「すきなものクイズ」のポイントに気を付けて練習をすることを知らせる。

視点2 〈達成状況の把握のために〉

- ・「すきなものクイズ」のポイントに気を付けることができたかどうかを振り返りシートに記入させ、達成状況を見取る。

(3) 板書計画

質問に使う言葉 (基本の話形)	やりかた クイズをだす。 ① ② 3かいまでしつもんできる。 ③ ふりかえる。	・あいてをみる	・あいてをみる	○「すきなものクイズ」のポイント はなすとき 「すきなものクイズ」のポイントにきをつけて、れんしゅうをしよう。	かだい
応答に使う言葉 (基本の話形)		・うなづく	・はつきりとはなす		